



JIN-AI UNIVERSITY

English Education Center

TOPICS

- Instructor's Activities
- Guest Lecturers on 7/11
「Fun in Fullerton」
- Center Stats
- Interview:
Mr. Akihiko Kinda
(Logo designer)
- Message from the
Vice President:
Mr. Masanobu Toku
- Future Plans

e-center NEWS

September 2012 Vol.1

Jin-ai University
English Education Center
3-1-1 Ohde-cho, Echizen City
Fukui Prefecture 915-8586
TEL: 0778-27-2010 FAX: 0778-27-1990
HP: <http://www.jindai.ac.jp/>

Instructor's Activities — インストラクターの活動

TOEIC 10% Up Club



The TOEIC 10% Up Club is open to any students who wish to improve their TOEIC scores and overall English proficiency. The club meets once a week. Students help each other study and develop the skills necessary to score well on the TOEIC exam.

Weekly English Workshops



Students get together on a weekly basis at the Center to talk in English about current events, their own personal interests or any other topics of their choosing. Selecting the topic of discussion allows students to use their prior knowledge to help them speak English more confidently.

One-to-one Lessons



By appointment students can schedule one-to-one lessons at the Center. Students meet with an instructor and discuss how they would like to proceed with their English studies. For example, students can focus on expanding their vocabulary, raising their TOEIC scores or improving their conversational skills.

Oral Communication II

This year the Oral Communication II students carried out a special project. They used the communicative skills they had learned in class to plan and host a group of guests from Fullerton, California. In addition to organizing the whole schedule, the students gave an audio-visual presentation of Jin-ai University and Japanese culture and taught Japanese calligraphy to the

guests, as well as engaging in sports activities with them. They prepared a delicious lunch menu complete with watermelon smashing (スイカ割り) afterwards. The students' hard work resulted in a very entertaining day for everyone.



Center Instructor Matt Hauca

Guest Lectures on 7/11 「Fun in Fullerton」 — 招待講義

7月11日(水)、英語教育センターでは、福井市と姉妹都市である米国カリフォルニア州フラトン市のエスピノ・アンドリュウ・マイケル氏、フェンロン・ジョン・パトリック氏のお二人をゲストにお迎えし、招待講義を開催しました。

ゲストのお二人はフラトン文化交流大使(通称FCA: Fullerton Cultural Ambassador)として、福井市とフラトン市の友好をさらに深めるためにご活躍されており、招待講義ではフラトン市の観光名所やお勧めのショッピングスポット、レストラン、生活スタイルなど様々なことを紹介していただきました。招待講義には学生39名と教職員数名が参加し、プレゼンテーションを楽しみました。プレゼンテーション後の質疑応答の時間には、参加者から積極的に質問があり、ゲストのお二人との交流を深めるこ

とができました。

今回の招待講義は、フラトン市の情報を沢山教えていただけた貴重な講義となりました。今後の招待講義にも、たくさんの学生が参加することを期待しています。



Center Stats — 施設利用状況

		Room(教室)		Purpose(利用目的)					
Month (月)	Number (人数)	E-Lounge	CALL Room	Self-study (自主学習)	Conversation (会話練習)	Counseling for Overseas Program (留学相談)	Counseling for English Study (学習相談)	Event (イベント参加)	Other (その他)
April	134	62	73	75	25	5	1	0	7
May	236	100	140	178	46	10	3	0	4
June	195	71	124	141	33	0	2	15	10
July	241	90	151	160	20	2	3	50	7
Total	806	323	488	554	124	17	9	65	28

Interview : Mr. Akihiko Kinda (Logo designer)

— 英語教育センターデザインのコンセプトについて

こんにちは。英語教育センターのデザインを担当しました金田です。今回は、そのコンセプトについてお話しします。

英語教育センターは、英語を気軽に話し、それを学習に繋げるという場所です。したがって、E-Loungeは、普通の教室とは違う、「明るく開放的なスペース」であることが重要でした。なるべく仕切りによる制限のない、また高級感のある設備によって、学習環境を整える必要があります。さらに、学習者にとって、頭の切り替えをできる教室、今からやることの意識を具体的に持つことのできる教室であることも大切です。こういうことを念頭にデザインを担当しました。

まず、床の色ですが、壁面の色とのバランスを考えました。赤色系はエネルギーが出る感じがしますから、集中して勉強できる色、ということで、オレンジ色を選びました。少し



元気をもらってモチベーションを高める、という効果を狙ったものです。カーペットは、防音という観点で重視しました。普通の床では効果が薄れますし、静かになることで学習に専念できます。

廊下側をガラス張りにしたのは、学習を可視化するためです。開放的であると同時に、カッコよく勉強する姿を見せることは、それを見かけた学生のモチベーションに無言で語りかけることに繋がります。先日、集中して学習する学生の姿を廊下から目にしましたが、まさにこういう雰囲気が狙いでした。

英語教育センターのロゴは、書道のタッチを活かした文字です。毛筆で和紙に書き出したものを、PCに読み込ませ、データ化しています。パネルの色は、仁愛大学の青を基調とし、大学名にはアクセントとしてオレンジ色を採用、ロゴの黄色はバランスで選択しました。様々な色の中で、白色というのは、間違いのない色です。センターの文字は、最も重要で、誤解されないことが重要なので、白色を選びました。英語を勉強する施設としてスタートした英語教育センターですが、デザインという視点から眺めてみるのも面白いかもしれません。今後は、施設内にあるデジタルデバイスをうまく利用して、海外の大学との繋がりや世界とのやり取りをもっと身近に手早く感じてもらう最初の拠点になることを願っています。

Message from the Vice President : Mr. Masanobu Toku

— 禿副学長から学生へのメッセージ

かねて懸案であった英語コミュニケーション能力を高めるための教育施設、「英語教育センター」が今年度からスタートしました。日常生活では英語を実際に使う機会はあまりないかもしれませんが、一方で、グローバル化の進んだ社会環境は、さまざまな場面で英語力を要求しております。学生時代に英語力を身につけておくことが当然視されている時代になってきていると言ったほうがよいでしょう。当センターは、基礎トレーニングや検定試験対策に向けたスキルアップが行えるCALL演習室と、カジュアルな雰囲気の中でネイティブの方と実際の英語会話を身に着けるE-Loungeで構成されています。特に、E-Loungeには、短い時間でも気軽に立ち寄っていただき、初心者は少しでも生の英会話に楽しみながら慣れていけるように、また海外留学経験などがある人には、今まで身に着けた英語力を維持し、よりいっそう高めるための施設として利用してもらえればと思っています。

より多くの本学学生がこの「英語教育センター」を大いに利用し、英語力に自信をつけ、留学にも挑戦して卒業していくことが、当センター開設の準備に携わった者としても期待するところです。



Future Plans — 今後の予定

Events in the Second Semester

We will post the dates and details at a later date. Don't miss it!

October



- ◆ Guest Lecture
- ◆ Open Lecture of English for Overseas Travel

November



- ◆ Guest Lecture
- ◆ Open Lecture of English for Overseas Travel

December



- ◆ Christmas Party

English Education Center